

第 1 学年 道徳科指導展開例

- 1 主題名 命について考える
- 2 内容項目 D-生命の尊さ
生命の尊さについて、その連続性や有限性なども含めて理解し、かけがえのない生命を尊重すること。
- 3 教材名 いのちって何だろう
- 4 ねらい（視点）
生命観についての自己の考えをもち、他者の考えに触れることができる。

5 本時の展開

学習段階	○発問（●セリフ）と児童生徒の活動	評価・留意点
導入	<p>考える</p> <p>話す</p> <p>書く</p> <p>●「昼休み体育館で遊んだから、汗かいているね。」 ●「前は答えが1つでないものにチャレンジしましたね。」 1 「いのち」について考える ○「最近、『いのち』について考えたことはありますか？」 ・SCの命の授業があった ・学級通信で読んだ ・ニュースで見た ○「『いのち』ってどんなものですか？」（中心発問）</p>	<p>※ワークシートを配付。 記入時間3分。</p>
展開	<p>読む</p> <p>話す</p> <p>捉える</p> <p>書く</p> <p>話す</p> <p>●「今日は、『いのち』についてじっくり考える時間にしようと思います。」 2 教材を読む（範読を聞く） ○「どうでしたか？」 ・難しい ・よくわからない ●「ちょっと近くの人と話してみたいよ。」 ○「印象に残ったところはどこですか？」 ・教材の部分と理由を教えてください（2人くらい） ※先生の印象に残ったところを伝える ●「子どもにも死はある。」資料① グラフから捉える命（数字） ●「生きようとする力も。」資料② 体験から見る命（写真） ○「『いのち』ってどんなものですか？」（中心発問） 最初の自分の考えから、新たに気付いたり、思ったりしたことを色ペンで書き加えましょう。 3 共有する ●「他の人が考えた『いのち』について交流しましょう。」 ・グループで、または自由に立ち歩いて自分の考えと他者の考えを交流し、誰のどんな考えかをメモする。（目標3人程度）</p>	<p>※教材を配付。 交流1分。 ←指名する。 P56 上9行目。 P57 下2行目。 記入時間3分。 交流の仕方を説明する。 ※交流が苦手な生徒への配慮。</p>
終末	<p>書く</p> <p>発表</p> <p>4 気付いたことや考えたことを書く ○「今日の授業は、いのちについて考えてきました。ワークシートを振り返りながら、最後に自分の考えを書きます。『いのち』ってどんなものですか？」（中心発問） ・数人のワークシートを共有する</p>	<p>記入する時間を5分は確保する。 ※発表が苦手な生徒への配慮。</p>

6 評価

- 教材や他者との交流を通して、生命観についての自己の考えをもつことができている。

道徳

1年 組 番

名前 _____



- A 自分自身に関すること
- B 人との関わりに関すること
- C 集団や社会との関わりに関すること
- D 生命や自然、崇高なものとの関わりに関すること

1.

2.

3.



4. 今日の授業を振り返ってみましょう。

- ① あてはまるものに
○をつけましょう。

自分の考えが、

- ↑高まった ()
- ⇔広がった ()
- ↓深まった ()



②